

余市町における観光を主軸とした地域経済活性化に関する調査・研究プロジェクト代表者:西山 茂

1. プロジェクトの目的・概要

このプロジェクトは、余市町における観光資源の調査とTVドラマなどによる効果の分析、長期的な観光戦略の検討を行うことを目的としています。昨年度は本プロジェクトにより、TVドラマ（マッサン）放映に関わる経済波及効果の算定・公表を行いました。今年度は、放映効果持続の実態把握と余市町地方創生に関わる取組みへの支援を行いました。

2. 具体的な取組内容

具体的な取組みとして、ニッカウヰスキー余市蒸留所 様(TVドラマロケ地)の協力を得て蒸留所内でのアンケート調査、余市町地方創生に関わる事前調査(ワインクラスター形成:山梨県)、総合戦略策定支援(地方創生委員会への委員(座長)派遣)を行いました。

3. プロジェクトの成果及び地域への還元

TVドラマ放映に関する効果持続等については、現在、データを分析しているところですが、その効果は継続しているものと考えております。

山梨県への事前調査に関しては、ワインクラスター形成が余市町の地方創生にとって大きな効果をもたらすこと、地方創生の柱として注力すべき事業であることを確認しました。

総合戦略の策定支援については、委員(座長)の派遣を通じて、研究成果の余市町への還元を行い、情報提供・戦略の方向づけなどの支援を行い、平成28年3月の総合戦略策定に貢献しました。また、総合戦略策定に関して広く町民への周知を図るため「町民向けの地方創生フォーラム(平成28年3月20日開催)への協力を行いました。

読売新聞 27年6月4日(朝刊)

「マッサン」効果30億円

余市町で昨年度
ニッカウヰスキー創業者の竹鶴政孝と妻・リタをモデルとし、今年3月まで放映されたNHK連続テレビ小説「マッサン」について、ドラマの舞台となった余市町の経済効果は2014年度で約30億円に上ったと、小樽商科大ビジネススクールの西山教授(統計学)が推計した。ドラマの放送がなかった場合の予想に比べて観光客数が約38万人増加したという。

西山教授は、余市町を訪れた観光客に食事や買物の際に使

小樽商大・西山教授推計

った金額を聞き取るなどして、経済効果を算出した。「マッサン」の効果は今年度も続くと考えられ、約31億円の経済効果が見込まれるという。

また、観光客が余市町だけでなく、道内の他の地域にも旅行することを考慮して算出した、道内全体の経済効果は、2014年度で115億円に上ると推計された。西山教授は「『マッサン』効果は余市町だけではなく、道内や全国の竹鶴ゆかりの地、ウヰスキー業界などにも広く経済効果をもたらしていると考えられる」と話している。



学生によるニッカウヰスキー余市蒸留所内でのアンケート調査